小中一貫校　南アルプス市立白根御勅使中学校「学校だより」　令和８年度第１８号

一生懸命 In 一期一会

《学校教育目標》
「志を持ち 道を拓く生徒」

１０．２０（火）　文責：担当 川崎幸司

☆3年生，進路を切り拓く！教達検がありました☆

１０月６日（火），3年生の教育課程到達度確認検査（通称『教達検or校長会テスト』）が実施されました。進路の選択・決定の際に参考となる重要な資料となるテストです。自ら進路を切り拓くためにも，ここが頑張りどころでしょう。１１月９日（木）には，２回目の教達検が控えています。結果に一喜一憂せず，自分の得意分野や弱点など客観的に分析し対策を立てられるようにしたいものです。

２つの教達検の間には中間テストもありました。日常の学習と受検勉強の同時進行で大変な思いをしていることでしょう。だからこそ，計画的に学習を進められるようにしていくことが大切です。また，1，2年生にとっても，受検・進路選択は遠い未来の話ではありません。今学んでいることに真摯（しんし）に取り組み，その時その場で慌てることの無いように，日々の学習に取り組んでいきましょう。

＊真摯（しんし）：真面目でひたむきに，熱心に物事や相手へ取り組む姿勢や態度（コトバンクより）



3年生は進路実現に向け本格始動！

全学年：中間テストの課題分析とその取組を！

いよいよ先日の教達検を皮切りに，本格的に受検シーズンに突入しました。既に，全県で行われる山梨県進路希望調査を，本校では桃源祭取組中に行いました。

３年生は，現在基礎学力の確認のために学習会などを取り組んでいます。是非とも，希望の進路実現に向けてみんなで努力を重ねていってもらいたいです。

ところで，時折「勉強の仕方が分からない」とか「一生懸命やったのに結果が悪い」という声を聞くことがあります。では，あなたはどれだけの勉強方法を実際に試してみましたか（始めましたか）。続ければ必ず力がつくと信じて，毎日勉強を続けていますか。**＜努力するものは希望を語り，努力を怠るものは不平を語る。＞**といいます。やるべきことをやらないで，不平や愚痴を言うのではなく，まずは始めること，続けること。**あなたを変えることが出来るのはあなた自身だけなのです。**みなさんの進路希望は，決して実現不可能なものではありません。自分の可能性を信じて頑張りましょう。

努力しても結果がついてこないような辛いときに思い出してほしい言葉，先日引退試合をした，世界最高峰のサッカー選手の一人であるリオネル・メッシが語った言葉を贈ります。

努力すれば報われる？
そうじゃないだろ。
報われるまで努力するんだ。

☆後期学級役員任命式・表彰式で本校生徒達の頑張る姿を再確認できました

１０月１６日（金）には，中間テストの後の６校時に後期学級役員任命式・表彰式も行われました。

任命式では，呼名に対する返事の声も大きくはっきりしていて，学級・学年のリーダーとしての活躍を期待せずにはいられないものでした。

表彰式では，２学期前半に活躍した生徒に向けての表彰を行いました。あらためて，頑張り続けている御勅使中生は素晴らしいと感じています。

新人戦なども後に続こう！

後期学級役員	委員長名	副委員長	
第１学年１組	矢崎　航大	前澤　　大	宮澤　佳恵
第１学年２組	山田　桃嘉	前澤　　晴	小野　　葵
第２学年１組	永田　兼誠	米山　陽向	成澤　歩未
第２学年２組	名取　詞葉	上江洲将人	川野　玲奈
第３学年１組	清水　悠斗	山本タイチ	前澤　亜緒
第３学年２組	清水　佳乃	羽田　湊夢	清水　結菜
第３学年３組	中澤　花音	中澤　怜祐	飯田恵理華